

令和4年度

事業報告等

計算書類等

公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター

目 次

1 事業報告	1
2 計算書類等	19
3 財産目録	29
4 計算書類の附属明細書	33
5 監査報告書	37

事業報告

令和4年度事業報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

I 法人の概況

1 設立年月日

平成9年6月2日

2 定款に定める目的

静岡市内の中小企業に勤務する勤労者と事業主、静岡市に居住し市外の中小企業に勤務する勤労者及びこれらの家族並びに静岡市の市民に対し、総合的な福祉事業を行い、もって中小企業勤労者等の活力の増進と市民福祉の向上及び産業の発展に寄与することを目的とする。

3 定款に定める事業内容

- (1) 中小企業勤労者等の生活の安定及び財産形成に資する事業
- (2) 中小企業勤労者等の健康維持増進に資する事業
- (3) 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に資する事業
- (4) 中小企業勤労者等の老後生活の安定に資する事業
- (5) 中小企業勤労者等に対する給付等に関する事業
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4 所管官庁に関する事項

静岡県経済産業部就業支援局労働雇用政策課

5 会員の状況

(1) 令和4年度の会員数

	事業所数(所)	入会者数(人)	退会者数(人)	会員数(人)
令和4年3月末	2,333	—	—	17,578
令和5年3月末	2,336	—	—	17,844
今年度の増減	3	2,084	1,826	266

内訳

	事業所数 (所)	入会者数 (人)	退会者数 (人)	会員数 (人)
前年度決算書より	2,336			17,586
令和4年3月31日	2,333		8	17,578
4月1日	2,349	191	196	17,573
4月30日			179	
5月1日	2,350	365		17,759
5月31日			152	
6月1日	2,341	103		17,710
6月30日			119	
7月1日	2,338	241		17,832
7月31日			104	
8月1日	2,338	94		17,822
8月31日			153	
9月1日	2,348	200		17,869
9月30日			155	
10月1日	2,340	110		17,824
10月31日			90	
11月1日	2,343	124		17,858
11月30日			88	
12月1日	2,349	149		17,919
12月31日			121	
令和5 年1月1日	2,345	136		17,934
1月31日			121	
2月1日	2,349	186		17,999
2月28日			135	
3月1日	2,351	185		18,049
3月31日	2,336		205	17,844

(2) 年度末の事業所・会員数の状況

年度	事業所数	入会者数	退会者数	会員数	会員増減数
平成30年	2,320	2,145	1,559	16,707	586
令和元年	2,343	2,353	1,597	17,463	756
令和2年	2,327	2,072	1,932	17,603	140
令和3年	2,333	1,670	1,695	17,578	△25
令和4年	2,336	2,084	1,818	17,844	266

6 事務所の所在地

静岡市葵区日出町2番地の1 田中産商第一生命共同ビルディング7階

7 役員等に関する事項(令和5年3月31日現在)

役員14人、評議員14人、顧問2人

【役員】

令和5年3月31日現在

役職	氏名	所属団体	常勤 非常勤
理事長	新村 敏明	公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター	常 勤
副理事長	石川 美枝子	株式会社エスクリエイト	非常勤
副理事長	大村 博	静岡市経済局商工部	非常勤
専務理事	藪崎 徹	公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター	常 勤
理事	松永 秀昭	静岡商工会議所	非常勤
理事	櫻田 昌也	櫻田産業株式会社	非常勤
理事	杉山 郁也	有限会社杉山プラスチック工業	非常勤
理事	関原 秀夫	静岡V F株式会社	非常勤
理事	中島 裕一	静岡市商店会連盟	非常勤
理事	暮林 弘倫	静岡地域労働者福祉協議会	非常勤
理事	萩原 久子	株式会社萩原印舗	非常勤
理事	渡辺 久訓	一般社団法人静岡市清水医師会	非常勤
監事	小長井 敬	税理士法人小長井会計事務所	非常勤
監事	杉山 喜久男	公益財団法人静岡市スポーツ協会	非常勤

【評議員】

令和5年3月31日現在

氏名	所属団体	常勤 非常勤
海野 真人	株式会社日専連静岡	非常勤
大高 庄之輔	花菱建設株式会社	非常勤
岡田 貞夫	社会福祉法人葵寮	非常勤
岡田 吉正	株式会社三創	非常勤
小西 均	こくみん共済coop 全国労働者共済生活協同組合連合会	非常勤
久保田 勝也	静岡市清水商工会	非常勤
天野 浩明	静岡特産工業協会	非常勤
佐野 旬子	株式会社カネキュウ	非常勤
杉山 和幸	鈴木技研株式会社	非常勤
鈴木 勉	鈴木建築板金	非常勤
田引 千賀江	有限会社田引電気工事	非常勤
茶山 弘	茶山建設工業株式会社	非常勤
深澤 陽子	株式会社深澤自動車修理工場	非常勤
山本 高義	静岡県労働金庫	非常勤

【顧問】

氏名	備考
田辺 信宏	静岡市長
望月 俊明	静岡市議会議長

8 職員に関する事項

常勤5人、非常勤3人

9 役員会等の開催状況

(1) 評議員会

- 6月17日 定時評議員会
 - ・令和3年度決算の承認
 - ・理事の選任
 - ・監事の選任
 - ・補欠の評議員の選任
- 1月31日 決議省略の方法によるみなし評議員会
 - ・役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規則の一部改正案の承認
- 3月31日 決議省略の方法によるみなし評議員会
 - ・補欠の理事の選任

(2) 理事会

- 4月1日 決議の省略の方法によるみなし理事会
 - ・理事長、副理事長、専務理事、事務局長の選定
- 5月25日 第1回定例理事会
 - ・令和3年度事業報告及び決算の承認
 - ・定時評議員会の開催日時及び開催場所並びに議事に付すべき事項等
 - ・顧問の委嘱
 - ・定期提出書類の提出の承認
 - ・理事及び監事候補者の選定
- 6月17日 決議の省略の方法によるみなし理事会
 - ・理事長1名選定の件
 - ・副理事長2名選定の件
 - ・専務理事1名選定の件
 - ・事務局長1名承認の件
- 1月17日 決議の省略の方法によるみなし理事会
 - ・臨時評議員会の開催日時及び開催場所並びに議事に付すべき事項等
 - ・役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規則の一部改正案の承認

○3月23日 第2回定例理事会

- ・令和5年度事業計画書及び予算書の承認
- ・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認
- ・定期提出書類の提出の承認
- ・会員規則の一部改正案の承認
- ・令和5年度常勤役員の月額報酬の額の決定
- ・補欠の理事候補者の選定
- ・決議省略の方法によるみなし評議員会開催日時及び開催場所並びに議事に付すべき事項の決定

10 会議・研修等

(1) 一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（全福センター）

会議名	開催月	場所等
第1回理事会	5月	オンライン
定時総会	6月	東京（港区）
実務担当者研修会	9月	東京（港区）
東ブロック会議	10月	小田原市（視察）
第2回理事会	10月	オンライン
西ブロック会議	11月	静岡市
令和5年度お勧めセミナー	1月	オンライン
第3回理事会	3月	東京（港区）

(2) 全福センター東海ブロック協議会

会議名	開催月	場所等
第1回運営委員会	7月	富士市交流プラザ 会議室
事務担当者会議	9月	欠席
第1回幹事会	12月	道の駅「富士川楽座」セミナールーム
第2回運営委員会	2月	富士市交流プラザ 会議室

(3) 中部地区サービスセンター連絡会（静岡・島田榛北・榛南・焼津・藤枝）

会議名	開催月	場所等
第1回事務局長会議	7月	藤枝市立駅南図書館
事務担当者会議	9月	藤枝市サービスセンター
第2回事務局長会議	10月	藤枝市立駅南図書館
第3回事務局長会議	3月	藤枝市立駅南図書館

(4) 指定都市中小企業福祉共済団体連絡会

会議名	開催月	場所等
第45回指定都市連絡会議	10月	千葉市

(5) 静岡県勤労者福祉共済団体事務局連絡会

会議名	開催月	場所等
定例会（連合会と合同）	8月	書面開催
担当者会議	10月	静岡市産学交流センター

(6) 静岡県勤労者福祉共済事業連絡会（静岡県主催）

会議名	開催月	場所等
連絡会議	11月	静岡県産業経済会館

(7) 研修・その他

会議名	開催月	場所等
ホスピタリティセミナー	12月	グランシップ 会議室
静岡市 説明能力向上研修	12月	静岡県産業経済会館
静岡市 チームワーク入門研修	1月	静岡市上下水道局庁舎
全国公益法人協会定例講習会	1月 2月	オンライン
プレミアムフライデー官民推進協議会	7月 3月	静岡市役所 市長公室

11 監査の状況

(1) 決算監査

5月19日(木) 公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター会議室

令和3年度事業報告、決算書及び財産目録について監事により監査を受け、いずれも適正であると認められた。

II 実施事業の状況

1 事業の実施状況

当財団は、中小企業で働く勤労者と事業主に総合的な福利厚生事業を提供することにより、中小企業勤労者等の活力の増進と市民福祉の向上及び産業の発展に寄与することを目的に設立された。平成3年、静岡市勤労者共済会（任意団体）としてスタートし、平成9年に静岡市の出捐を得て財団法人となり、その後、静岡合併等を経て平成24年4月に公益財団法人に移行し、現在に至っている。

令和4年度は、安定的かつ持続可能な経営と低コストで充実した福利厚生事業を行うため、(1)会員ニーズの把握に基づく魅力的な事業の提供、(2)計画的かつ積極的な広報による会員の拡大、(3)地域産業に貢献する事業の実施、(4)組織体制の強化、(5)新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した事業の実施の5つを重点事項に掲げて、事業に取り組んできた。

1点目の「会員ニーズの把握に基づく魅力的な事業の提供」では、会員から好評を得ている日常生活物品や商品券などの斡旋補助事業のほか、会報誌掲載の切り取り式クーポン事業を引続き実施した。特に切り取り式クーポン事業は、昨年度には及ばなかったものの、令和2年度以前と比較して、その利用は大きく伸長している。また、コンサートチケット等の斡旋補助では、「チケットぴあ」の申込システムを導入し、会員から要望のあった直接購入・受領ができるよう改善し、会員の利便性を高めた。このほか、随時、ホームページやLINEを利用してアンケートを実施し、会員の要望や意見を聴き、事業の内容を検討するなどして、会員ニーズに沿った事業の実施に努めた。

2点目の「計画的かつ積極的な広報による会員の拡大」では、コロナ禍で業界団体の総会等が開催されない状況が続いたため、団体への資料提供や市主催の関連イベントにおけるPRなどに取り組んだ。また、新規加入のきっかけの8割が知人等からの紹介という現状を踏まえ、事業所紹介制度も積極的にPRした。

3点目の「地域産業に貢献する事業の実施」では、地元事業者が扱う商品の斡旋補助を実施したほか、コロナ禍で影響を受けやすかった飲食店や小売店で使用できる切り取り式クーポンや割引クーポンの配付により、市内消費の促進にも取り組んだ。

4点目の「組織体制の強化」については、令和3年度に採用した嘱託職員2名を育成、正規化して人材の定着に取り組み、体制を強化した。このほか、OJTや市の職員研修への参加などを通じて、一層の人材育成を図った。また、事務局がベテラン職員に支えられて安定的に稼働している一方、徐々に高齢化も進み、将来の事務局を担う若手職員が不在である現状を踏まえ、職員募集を行い、高校新卒者の令和5年度採用を内定した。

5点目の「新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮した事業の実施」では、感染拡大に細心の注意を払い、引き続き会員が集まる事業の実施を控えるとともに、再開しつつある興行イベント等の紹介についても、感染拡大防止に配慮されたものの紹介に努めた。また、生活様式の変化を踏まえ、自己啓発等に係る消費行動を補助対象とする事業を実施した。

長引くコロナ禍の影響や個人事業主の高齢化などから、令和4年度も経費削減や廃業を理由に退会する事業所はあったが、多くの関係者の皆様のご理解とご協力を得て、4年度末は、前年度比で会員事業所数、会員数ともに増加するという結果につながった。

2 事業内容

(1) 中小企業勤労者等の生活の安定及び財産形成に資する事業 (定款第4条第1号)

生活関連物資の斡旋事業 実績 31 事業 総数 9,240 《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	斡旋数
5月	こども商品券	1,255セット
10月	お野菜ボックス詰め合わせ	200セット
11月	年賀はがき	801セット

会報誌への切り取り式クーポン券 実績 8 事業 総数 50,174 《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	利用枚数
4 月	KOマートグループで利用できる 600 円クーポン	6,660 枚
6 月	地元の人気モールへ行こう第 6 弾！ ASTY 静岡・ASTY 清水	5,529 枚
8 月	CoCo 壺番屋 400 円割引夏カレークーポン	9,439 枚
1 月 3 月	会員事業所サービスクーポン ※会員事業所の全面的な協力を得て実施	3,104 枚

① 生活関連物資の紹介事業

・常備薬の斡旋 …… 3 回（5 月・10 月・2 月）

② 店舗等の利用割引事業

・会員証提示で飲食店等の割引を会報誌とWEBサイトで紹介
・提携団体（全福センター・ろうきんマイプランクラブ）

③ 情報提供事業

静岡県主催のセミナーや静岡市の事業をチラシやWEBサイトを通じて会員事業所をはじめ、広く市民に呼びかけた。

(2) 中小企業勤労者等の健康維持増進に資する事業（定款第 4 条第 2 号）

各種スポーツ大会等の紹介、斡旋 実績 5 事業 総数 79、天候による中止 1 事業

《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	参加人数等
7 月	大谷グリーンカップ ゴルフコンペ	42 人
12 月～1 月	中部地区合同ボウリング大会	18 人

チケット・物資等の斡旋

実績 9 事業 総数 1,358 《主な事業は下表のとおり》

種別	斡旋数	種別	斡旋数
勤労者福祉センター回数券	113 冊	お風呂特集 4 施設	788 枚
ベルテックス静岡観戦チケット	42 枚	デメカル血液検査	87 セット

健康の保持と管理を支援するための事業

実績 1 事業 総数 1,583

実施月	事業名	利用枚数
10 月～12 月	インフルエンザ予防接種補助券 18 医療施設	1,583 枚

共通割引利用券（余暇、健康共通一会員 18 枚配付） 実績 37 施設 総数 33,227

利用契約施設	利用枚数	利用契約施設	利用枚数
ディスカバリーパーク焼津水夢館	67 枚	梅ヶ島温泉黄金の湯	967 枚
大谷ゴルフ	589 枚	静岡市清水西里温泉浴場やませ みの湯	683 枚
三保真崎グラウンドゴルフ場	53 枚	つま恋リゾート彩の郷 森林の湯	67 枚
千代ゴルフガーデン	671 枚	しずもーる西ヶ谷 浴室	279 枚
静岡市西ヶ谷総合運動場屋内 プール	477 枚	南アルプス赤石温泉 白樺荘	52 枚
静岡市中央体育館屋内プール	112 枚	口坂本温泉	350 枚
静岡市清水清見潟公園スポー ツセンター	583 枚	静岡市ふれあい健康増進館ゆ・ ら・ら	922 枚
清水ナショナルトレーニング センター	567 枚	さがら子生れ温泉会館	465 枚
清水テルサ	112 枚	田代の郷温泉 伊太和里の湯	700 枚
ラペック静岡	524 枚	おふろ café bijinyu	2,658 枚
健康文化交流館来・て・こ	426 枚	サンライフ焼津	921 枚
駿府城ラン・アンド・リフレッ シュステーション	90 枚	エキチカ温泉・くろしお	288 枚
新稲子川温泉ユウ・トリオ	188 枚	あおい温泉 草薙の湯	6,764 枚
川根温泉ふれあいの泉	665 枚	用宗みなと温泉	1,219 枚
島田蓬菜の湯	820 枚	奥山温泉	137 枚
西焼津笑福の湯	1,983 枚	リバティーリゾート久能山	1,210 枚
藤枝瀬戸谷温泉 ゆらく	947 枚	リバティーリゾート大東温泉	69 枚
湯ノ島温泉	389 枚	森のなかの温泉なんぶの湯	609 枚
健康ランド（駿河・石和・信州）	5,604 枚		

○台風 15 号により断水等被災した会員等に対し、温浴施設を安価で利用できるよ
う、共通割引利用券の追加発行を実施した。

○スポーツクラブ ルネサンス利用補助 18 枚

○人間ドック、脳ドック補助事業 631 人に各 5,000 円を補助

○会員証提示によるスポーツ施設等の割引を会報誌とWEBサイトで紹介
提携団体（全福センター・ろうきんマイプランクラブ）

（3）中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に資する事業（定款第 4 条第 3 号）

各種セミナー体験活動 実績 12 事業 総数 224 《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	参加人数
2 月	駿河消防署見学・西ヶ谷清掃工場見学	67 人
3 月	陶芸教室	39 人

各種施設入場券、コンサート鑑賞券等の斡旋

実績 5 事業 総数 629

《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	利用枚数
4月	富田伊織 新世界『透明標本』展	163枚
4月 6月 8月	静岡市美術館展覧会 3会期	466枚

○カルチャー倶楽部利用券（1,000円補助券）の配付

SBS学苑、リビングカルチャー、静岡市の施設等と契約（一会員2枚まで）268枚

○自己啓発等補助事業

3,923人に各1,000円を補助

チケット等の斡旋等

実績 111 事業 総数 12,522、コロナによる中止 1 事業

《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	利用数
4月	劇団四季「リトルマーメイド」	561枚
6月	コーヒー券 5店舗	1,147枚
7月	「人宿町」・「駿府匠宿」散歩利用券	1,455枚
10月	からあげチケット 8店舗	2,020枚
2月	どうする家康 静岡 大河ドラマ館	197枚
通年	浜名湖パルパル	260枚

イベント

実績 7 事業 総数 6,619

《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	利用数
5月・11月	静岡おまちバル オール静岡春バル・秋バル	217枚
9月	ジョイブ week! 引換券&切取りクーポン券	5,466枚
12月	ケーキ&オードブルで楽しいクリスマス利用券 全16店舗	652枚

○その他

日本平動物園クイズラリー、申込不要!ジョイブ静岡大抽選会、ジョイブ week! モールコンテスト、クイズ&アンケート 等の会員向けイベントを実施

共通割引利用券（余暇、健康共通一会員18枚配付）

実績 42 施設

総数 38,558

利用契約施設	利用枚数	利用契約施設	利用枚数
東海大学海洋科学博物館	2,064枚	駿府の工房 匠宿	392枚
横浜・八景島シーパラダイス 他3施設	387枚	しずもーる西ヶ谷 体験講座	22枚
掛川花鳥園	884枚	静岡市生涯学習交流館	36枚
静岡市立日本平動物園	3,844枚	清水区生涯学習交流館	219枚

ディスカバリーパーク焼津天文科学館	501 枚	焼津市ターントクルこども館	565 枚
富士川楽座	349 枚	リバウエル IKAWA	39 枚
はままつフラワーパーク	189 枚	ぐりんぱ	204 枚
フェルケール博物館	104 枚	スノータウンイエティ	94 枚
静岡市東海道広重美術館	74 枚	ラグナシア	181 枚
由比本陣記念館	14 枚	コミック&インターネットカフェアプレシオ	926 枚
久能山東照宮	418 枚	グランシップ	22 枚
静岡近代美術館	12 枚	静岡音楽館 A O I	40 枚
静岡市歴史博物館	111 枚	焼津文化会館	26 枚
映画館 (9 施設)	25,926 枚	伊豆長岡温泉おとり荘	23 枚
静岡科学館 る・く・る	818 枚	静岡市こどもクリエイティブタウンま・あ・る	74 枚

○その他共通割引利用券対象施設として、富士急ハイランド、駿河湾フェリーを紹介

○バスツアー 全国旅行支援を活用して実施 249 名

○東京ディズニーリゾート

2,000 円コーポレートプログラム利用券(一会員 1 枚 希望者に配付) 880 枚

コーポレートプログラム特典の紹介

○知育玩具のサブスクリプション・レンタルサービス「トイサブ」

ジョイブ静岡「半年一括プラン」利用 2 件

○宿泊旅行補助事業

宿泊補助金・・・3,302 人に各 2,000 円を補助

提携宿泊施設を会報誌とWEBサイトで紹介

○会員証提示によるレジャー、宿泊施設等の割引を会報誌とWEBサイトで紹介

提携団体 (全福センター・ろうきんマイプランクラブ・FUJIYAMA 倶楽部・セラヴィリゾート泉郷等)

(4) 中小企業勤労者等の老後生活の安定に資する事業 (定款第 4 条第 4 号)

セミナー・物資の斡旋

実績 2 事業 総数 90 《主な事業は下表のとおり》

実施月	事業名	参加人数
5 月・11 月	年金セミナー	56 人
3 月	iDeco・NISA オンラインセミナー	34 人

情報提供

- ・生涯学習講座、老後の趣味等をWEBサイトなどで随時更新
- ・「認知症しずメール」への登録のご案内

(5) 中小企業勤労者等に対する給付等に関する事業 (定款第4条第5号)

① 全福ネット共済

1,423件 27,782,000円

給付事由		件数	給付事由	件数	
死亡保険金 (本人)		34件	傷病休業 休業保険金	休業 14日以上	168件
死亡 弔慰金	配偶者死亡	39件		休業 30日以上	59件
	子の死亡	10件		休業 60日以上	39件
	親の死亡	548件		休業 90日以上	20件
重度障害・後遺障害保険金		3件		休業 120日以上	59件
住宅災害保険金		180件		休業 差額請求分	2件
還暦祝金		262件			

② 独自慶弔共済

1,655件 13,269,500円

支払事由	件数	支払事由	件数
結婚	168件	子の中学校入学	479件
銀婚	138件	成人	42件
子の出生	255件	古希	183件
子の小学校入学	388件	その他の死亡 (本人)	3件

④ その他

- 慶弔電報サービス利用実績・・・お悔やみ・お祝い電報 10件
- 退職金掛金の補助・・・2事業所 78,000円を補助
- 「全福ネット入院あんしん保険」の加入促進、情報提供

(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業 (定款第4条第6号)

① 会員の加入促進活動

○会員拡大策

- ・会員による紹介

紹介により入会した事業所数 63事業所 396人 (会員からの紹介は1人入会につき1,000円、50人以上の加入で一律50,000円、非会員からの紹介は1人入会につき500円、100人以上入会で一律50,000円の商品券を支給)

- ・広報推進員による勧誘

- ・事業所へのダイレクトメールの送付

一般財団法人静岡経済研究所が発行する「静岡県会社要覧」を活用し、静岡市内の未加入事業所へダイレクトメールを送付 (延べ3,000通送付)

- ・事業所訪問

広報推進員が入会対象事業所を訪問

○広報・宣伝活動の拡大

Instagramのフォロワー数を増やすプレゼント企画を実施

- ・「静岡気分」に会員募集広告を掲載
- ・前年度に参加して完成した民放ラジオCMコピーを複数にわたり放送
(市民がジョイブ静岡のWEBサイトを閲覧し、ラジオCMコピーを提案応募)

② 情報発信・収集

○会報誌・共通割引利用券の発行

- ・会報誌「はあふたいむ」を計12回、1回につき約18,500部発行
- ・共通割引利用券を年2回(4月・10月)一会員各1部発行

○各種セミナーの情報提供

- ・静岡県、静岡市等が主催するセミナーや各種制度などをチラシやWEBサイトを通じ会員をはじめ広く静岡市民に呼びかけ

○インターネット等の活用

- ・WEBサイトの内容を随時更新、タイムリーに情報を提供
- ・SNS(Instagram・Facebook・LINE)を活用して、事業内容を広く広報
- ・LINE公式アカウントでお友達登録した方にブロックされないよう、プレゼント企画を定期的実施
- ・紙面の制限により会報誌「はあふたいむ」に掲載できなかった企画や、緊急のお知らせなどをWEBサイトに掲載

○中小企業勤労者のニーズの把握

- ・アンケート・クイズ・プレゼントの実施

③ 他団体との連携

○他都市との情報交換

- ・静岡県中部5センターで統一された会員証の利用店舗拡大の推進

○全福センターとの連携

- ・全福センターの主催する会議・研修会等にオンラインで参加
- ・事業推進のための情報収集
- ・全国の提携施設が利用できるよう、全福センターガイドブックを会員事業所へ配付

④ 収益事業等への取組み

物資斡旋手数料、会報誌への広告掲載、チラシの折り込み手数料などの増収の方策について検討

Ⅲ 課題・改善調書

1 課題事項

事務事業名	問題・課題となっている事項	改善（解決）の見通し
事業所の新規入会促進に向けた営業活動	<p>従来、各種同業組合の総会等の場を借りて、当センターを広くPRし、入会促進に向けた営業活動の第一歩としてきたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延により、総会等は、軒並み中止となり、当センターをPRする貴重な機会が失われてしまった。</p> <p>ここに来て、感染症の拡大が落ち着きを見せ始め、総会等が再開されつつあることから、あらためてPR活動をスタートするが、数年間のブランクと職員の退職などにより、あらためてそのノウハウを蓄積していく必要がある。</p> <p>また、広報推進員の今後の退職に備え、事務局職員全員が対応できる体制を整えておく必要もある。</p>	<p>事業所の入会につなげるため、当センターについてPRすべき内容、入会のメリット等をあらためて整理する。</p> <p>さらに、今後は、事務局職員全員が対応できるよう、機会あるごとに交代でベテラン職員とともに総会や説明会等に出向き、営業活動に関する経験を積みながら、ノウハウを蓄積していく。</p> <p>また、事業主等の生の声を直接聴くことを通じて、事業主や勤労者のニーズをつかみ、各種事業やサービスの企画に生かしていくことにより、一層魅力的なセンターへの発展を目指す。</p>

2 改善事項

事務事業名	問題・課題となっていた事項	改善（解決）の状況及び効果
新たなPR広報媒体の活用 の効果検証について	<p>コロナ禍により、各種業界団体の総会等が開催されない状況が続き、当財団の活動を広くPRできる場が失われていた。そのため、当財団について未知だった方々に広く知ってもらう機会や媒体を開拓する必要に迫られていた。</p>	<p>民放ローカルFMラジオ局のラジオCMコピー募集企画に参加し、選ばれた応募作品に基づき制作されたラジオCMは、令和4年5月以降放送された。応募のためのコピー制作とCMの放送を通じて、まずは、当財団の認知度が上がることを期待したところであるが、CMを聞いたという反応は少数であった。作品内容を検証し、広告媒体の選定について、一層の検討が必要。</p>

事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」は該当がありません。

計 算 書 類 等

貸借対照表

令和5年3月31日現在

公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	65,302,242	55,712,940	9,589,302
未収会費	5,400	9,000	△ 3,600
未収金	2,806,141	16,338,113	△ 13,531,972
前払金	437,948	521,828	△ 83,880
貯蔵品	2,368,968	2,484,554	△ 115,586
流動資産合計	70,920,699	75,066,435	△ 4,145,736
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産預貯金	50,212,000	50,212,000	0
投資有価証券	50,000,000	50,000,000	0
基本財産合計	100,212,000	100,212,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,639,926	3,344,906	295,020
財政調整引当資産	21,326,904	21,326,904	0
特定資産合計	24,966,830	24,671,810	295,020
(3) その他固定資産			
車両運搬具	0	1	△ 1
什器備品	588,213	858,931	△ 270,718
電話加入権	455,728	455,728	0
ソフトウェア	820,584	1,220,384	△ 399,800
敷金	3,570,564	3,570,564	0
出資金	43,000	43,000	0
その他固定資産合計	5,478,089	6,148,608	△ 670,519
固定資産合計	130,656,919	131,032,418	△ 375,499
資産合計	201,577,618	206,098,853	△ 4,521,235
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	10,145,142	12,905,130	△ 2,759,988
前受金	24,000	107,900	△ 83,900
前受会費	30,401,400	30,446,400	△ 45,000
預り金	157,185	164,881	△ 7,696
賞与引当金	2,533,337	1,769,221	764,116
流動負債合計	43,261,064	45,393,532	△ 2,132,468
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,639,926	3,344,906	295,020
固定負債合計	3,639,926	3,344,906	295,020
負債合計	46,900,990	48,738,438	△ 1,837,448
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	100,212,000	100,212,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,212,000)	(100,212,000)	0
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	54,464,628	57,148,415	△ 2,683,787
(うち特定資産への充当額)	(21,326,904)	(21,326,904)	0
正味財産合計	154,676,628	157,360,415	△ 2,683,787
負債及び正味財産合計	201,577,618	206,098,853	△ 4,521,235

正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	92,203	560,840	△ 468,637
基本財産受取利息	92,203	560,840	△ 468,637
特定資産運用益	16,421	16,421	0
特定資産受取利息	16,421	16,421	0
受取入会金	1,030,500	829,500	201,000
受取入会金	1,030,500	829,500	201,000
受取会費	128,488,800	128,654,400	△ 165,600
受取会費	128,488,800	128,654,400	△ 165,600
事業収益	90,656,939	114,842,334	△ 24,185,395
給付事業収益	27,826,000	25,255,000	2,571,000
還元金収益	3,983,589	6,232,370	△ 2,248,781
幹旋事業収益	58,360,650	83,166,814	△ 24,806,164
事業参加負担金収益	486,700	188,150	298,550
受取補助金等	39,633,000	39,723,000	△ 90,000
受取補助金	39,633,000	39,723,000	△ 90,000
雑収益	1,844,660	2,614,977	△ 770,317
雑収益	152,466	743,448	△ 590,982
広告・手数料収益	1,692,194	1,871,529	△ 179,335
経常収益計	261,762,523	287,241,472	△ 25,478,949
(2) 経常費用			
事業費	254,756,554	277,134,094	△ 22,377,540
役員報酬	6,991,714	6,991,104	610
給与手当	16,730,306	17,045,294	△ 314,988
賞与引当金繰入額	2,057,963	1,428,617	629,346
退職給付費用	286,084	637,699	△ 351,615
福利厚生費	4,185,264	4,278,258	△ 92,994
旅費交通費	32,425	10,462	21,963
通信運搬費	4,924,427	4,571,889	352,538
減価償却費	608,989	1,250,951	△ 641,962
消耗什器備品費	0	308,130	△ 308,130
消耗品費	630,055	530,951	99,104
委託費	2,125,413	2,768,723	△ 643,310
修繕費	125,646	2,838	122,808
印刷製本費	3,922,798	3,834,022	88,776
燃料費	78,649	84,152	△ 5,503
光熱水料費	253,011	205,937	47,074
賃借料	4,348,268	4,187,204	161,064
保険料	63,349	69,084	△ 5,735
広告費	66,220	894,142	△ 827,922
諸謝金	165,500	120,000	45,500
報償費	267,912	64,205	203,707
租税公課	1,400	6,392	△ 4,992
手数料	2,298,242	1,526,742	771,500
支払助成金	61,520,845	53,545,786	7,975,059
給付事業費	78,363,292	77,497,252	866,040
幹旋事業用チケット等購入費	64,708,782	95,274,260	△ 30,565,478

管理費	9,719,755	10,777,326	△ 1,057,571
役員報酬	2,150,427	2,253,774	△ 103,347
給与手当	3,050,454	3,273,967	△ 223,513
賞与引当金繰入	475,374	340,604	134,770
退職給付費用	8,936	69,887	△ 60,951
福利厚生費	897,880	921,082	△ 23,202
会議費	29,700	4,760	24,940
旅費交通費	65,413	8,402	57,011
通信運搬費	283,390	247,587	35,803
減価償却費	61,529	127,725	△ 66,196
消耗什器備品費	0	50,160	△ 50,160
消耗品費	446,812	1,117,828	△ 671,016
修繕費	20,454	462	19,992
印刷製本費	88,612	116,746	△ 28,134
燃料費	12,796	13,693	△ 897
光熱水料費	41,182	33,520	7,662
賃借料	732,328	706,112	26,216
委託費	563,098	575,518	△ 12,420
保険料	75,167	188,372	△ 113,205
租税公課	93,900	92,408	1,492
支払負担金	328,100	313,100	15,000
手数料	239,815	173,877	65,938
広告費	10,780	145,558	△ 134,778
報償費	43,608	2,184	41,424
経常費用計	264,476,309	287,911,420	△ 23,435,111
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,713,786	△ 669,948	△ 2,043,838
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,713,786	△ 669,948	△ 2,043,838
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	29,999	0	29,999
車両運搬具売却益	29,999	0	29,999
経常外収益計	29,999	0	29,999
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	29,999	0	29,999
当期一般正味財産増減額	△ 2,683,787	△ 669,948	△ 2,013,839
一般正味財産期首残高	57,148,415	57,818,363	△ 669,948
一般正味財産期末残高	54,464,628	57,148,415	△ 2,683,787
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	92,203	561,295	△ 469,092
基本財産受取利息	92,203	561,295	△ 469,092
一般正味財産への振替額	△ 92,203	△ 560,840	468,637
一般正味財産への振替額	△ 92,203	△ 560,840	468,637
当期指定正味財産増減額	0	455	△ 455
指定正味財産期首残高	100,212,000	100,211,545	455
指定正味財産期末残高	100,212,000	100,212,000	0
III 正味財産期末残高	154,676,628	157,360,415	△ 2,683,787

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	92,203	0	0	92,203
基本財産受取利息	92,203	0	0	92,203
特定資産運用益	0	0	16,421	16,421
特定資産受取利息	0	0	16,421	16,421
受取入会金	1,030,500	0	0	1,030,500
受取入会金	1,030,500	0	0	1,030,500
受取会費	77,811,979	50,615,292	61,529	128,488,800
受取会費	77,811,979	50,615,292	61,529	128,488,800
事業収益	58,847,350	31,809,589	0	90,656,939
給付事業収益	0	27,826,000	0	27,826,000
還元金収益	0	3,983,589	0	3,983,589
幹旋事業収益	58,360,650	0	0	58,360,650
事業参加負担金収益	486,700	0	0	486,700
受取補助金等	29,991,195	0	9,641,805	39,633,000
受取補助金	29,991,195	0	9,641,805	39,633,000
雑収益	1,767,227	77,433	0	1,844,660
雑収益	152,466	0	0	152,466
広告・手数料収益	1,614,761	77,433	0	1,692,194
経常収益計	169,540,454	82,502,314	9,719,755	261,762,523
(2) 経常費用				
事業費	172,936,475	81,820,079		254,756,554
役員報酬	6,991,714	0		6,991,714
給与手当	14,809,141	1,921,165		16,730,306
賞与引当金繰入額	1,867,783	190,180		2,057,963
退職給付費用	227,545	58,539		286,084
福利厚生費	3,785,396	399,868		4,185,264
旅費交通費	29,843	2,582		32,425
通信運搬費	4,782,639	141,788		4,924,427
減価償却費	594,852	14,137		608,989
消耗品費	608,682	21,373		630,055
委託費	2,033,815	91,598		2,125,413
修繕費	115,419	10,227		125,646
印刷製本費	3,878,493	44,305		3,922,798
燃料費	72,254	6,395		78,649
光熱水料費	232,423	20,588		253,011
賃借料	4,017,908	330,360		4,348,268
保険料	59,102	4,247		63,349
広告費	60,830	5,390		66,220
諸謝金	165,500	0		165,500
報償費	246,110	21,802		267,912
租税公課	1,400	0		1,400
手数料	2,203,999	94,243		2,298,242
支払助成金	61,442,845	78,000		61,520,845
給付事業費	0	78,363,292		78,363,292
幹旋事業用チケット等購入費	64,708,782	0		64,708,782
管理費			9,719,755	9,719,755
役員報酬			2,150,427	2,150,427
給与手当			3,050,454	3,050,454
賞与引当金繰入			475,374	475,374
退職給付費用			8,936	8,936
福利厚生費			897,880	897,880
会議費			29,700	29,700
旅費交通費			65,413	65,413
通信運搬費			283,390	283,390
減価償却費			61,529	61,529
消耗品費			446,812	446,812
修繕費			20,454	20,454
印刷製本費			88,612	88,612
燃料費			12,796	12,796
光熱水料費			41,182	41,182
賃借料			732,328	732,328
委託費			563,098	563,098
保険料			75,167	75,167
租税公課			93,900	93,900

支払負担金			328,100	328,100
手数料			239,815	239,815
広告費			10,780	10,780
報償費			43,608	43,608
経常費用計	172,936,475	81,820,079	9,719,755	264,476,309
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,396,021	682,235	0	△ 2,713,786
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,396,021	682,235	0	△ 2,713,786
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	23,701	2,099	4,199	29,999
車両運搬具売却益	23,701	2,099	4,199	29,999
経常外収益計	23,701	2,099	4,199	29,999
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	23,701	2,099	4,199	29,999
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 3,372,320	684,334	4,199	△ 2,683,787
当期一般正味財産増減額	△ 3,372,320	684,334	4,199	△ 2,683,787
一般正味財産期首残高	4,336,123	17,763,558	35,048,734	57,148,415
一般正味財産期末残高	963,803	18,447,892	35,052,933	54,464,628
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	92,203	0	0	92,203
基本財産受取利息	92,203	0	0	92,203
一般正味財産への振替額	△ 92,203	0	0	△ 92,203
一般正味財産への振替額	△ 92,203	0	0	△ 92,203
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,212,000	0	0	100,212,000
指定正味財産期末残高	100,212,000	0	0	100,212,000
III 正味財産期末残高	101,175,803	18,447,892	35,052,933	154,676,628

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

重要な会計方針は、次のとおりである。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)

(2) 棚卸資産の評価方法

移動平均法

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法

無形固定資産・・・定額法

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込み額を計上。

賞与引当金・・・支給見込み額のうち、当期に帰属する額を計上。

退職給付引当金・・・期末普通退職及び定年退職要支給額に相当する金額を計上。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込処理による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預貯金	50,212,000	0	0	50,212,000
投資有価証券	50,000,000	0	0	50,000,000
小 計	100,212,000	0	0	100,212,000
特定資産				
退職給付引当資産	3,344,906	295,020	0	3,639,926
財政調整引当資産	21,326,904	0	0	21,326,904
小 計	24,671,810	295,020	0	24,966,830
合 計	124,883,810	295,020	0	125,178,830

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
基本財産預貯金	50,212,000	(50,212,000)	—	—
投資有価証券	50,000,000	(50,000,000)	—	—
小 計	100,212,000	(100,212,000)	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	3,639,926	—	—	(3,639,926)
財政調整引当資産	21,326,904	—	(21,326,904)	—
小 計	24,966,830	0	(21,326,904)	(3,639,926)
合 計	125,178,830	(100,212,000)	(21,326,904)	(3,639,926)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	4,695,438	4,107,225	588,213
ソフトウェア	2,323,000	1,502,416	820,584
合 計	7,018,438	5,609,641	1,408,797

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
基本財産			
静岡市令和3年度第1回公募公債(10年)	20,000,000	19,410,000	△ 590,000
浜松市令和3年度第1回公募公債(10年)	30,000,000	29,067,000	△ 933,000
合 計	50,000,000	48,477,000	△ 1,523,000

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
令和4年度勤労者福祉サービスセンター補助金	静岡市	0	39,633,000	39,633,000	0	—
合 計		0	39,633,000	39,633,000	0	—

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息による振替額	92,203
合 計	92,203

財 産 目 録

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金額	
(流動資産)						
現金 普通預金	手許保管 静岡銀行呉服町支店 清水銀行静岡支店 スルガ銀行静岡支店 静岡焼津信用金庫追手町支店 静清信用金庫本店営業部 静岡県労働金庫本店営業部 ゆうちょ銀行 郵便振替	No.	1561313	運転資金として	47,600	
		No.	2488270	運転資金として	19,130,700	
		No.	1105633	運転資金として	10,360,032	
		No.	983641	運転資金として	8,882,534	
		No.	53772	運転資金として	7,264,042	
		No.	7016032	運転資金として	8,740,768	
		No.	00880-0-149514	運転資金として	6,639,380	
		No.		運転資金として	4,237,186	
	未収会費	令和4年度会費			公益目的事業の未収会費	5,400
	未収金	静岡県健康保険団体連合会他に対する未収額			公益目的事業、その他の事業の未収金	2,806,141
前払金	株式会社第一ビルディング他に対する前払金			公益目的事業、管理業務の前払金	437,948	
貯蔵品	切手、収入印紙			公益目的事業、その他の事業、管理業務で使用	51,397	
	報奨支給品等の商品券(KOマート商品券等)			公益目的事業、その他の事業、管理業務で使用	140,400	
	毎年度継続して取り扱う事業用チケット(名古屋港水族館等)			公益目的事業で使用	1,972,699	
	会員証生カード			公益目的事業で使用	204,472	
流動資産合計					70,920,699	
(固定資産)						
基本財産	預貯金	静岡銀行安西支店	No. 220496	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	10,018,000	
		清水銀行静岡支店	No. 4000052799	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	194,000	
		清水銀行静岡支店	No. 4000133476	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	10,000,000	
		静岡焼津信用金庫追手町支店	No. 3638310	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	10,000,000	
		静清信用金庫本店営業部	No. 518820	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	10,000,000	
		静岡県労働金庫本店営業部	No. 2281024	公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	10,000,000	
		投資有価証券	静岡市令和3年度第1回公募公債		公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	20,000,000
		浜松市令和3年度第1回公募公債		公益目的保有財産であり、運用益を中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業の財源として使用している。	30,000,000	
	特定資産	退職給付引当資産	静岡県労働金庫本店営業部	No. 3582341	職員の退職金の支払いに備えた預金であり、公益目的事業、その他の事業、管理業務の共用財産。	3,639,926
		財政調整引当資産	静清信用金庫本店営業部	No. 507944	センターの財政の健全な運営に資するため積み立てている。	21,326,904
その他固定資産	什器備品	電話設備一式他		540,507円が公益目的保有財産であり中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業、残り47,706円をその他の事業保有財産であり中小企業勤労者等に対する給付等に関する事業及び管理業務で使用している。	588,213	
		電話加入権	054-251-2318他	382,812円が公益目的保有財産であり中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業、残り72,916円をその他の事業保有財産であり中小企業勤労者等に対する給付等に関する事業及び管理業務で使用している。	455,728	
	ソフトウェア	会員管理システム他		681,250円が公益目的保有財産であり中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業、残り139,334円を管理業務で使用している。	820,584	
	敷金	田中産商第一生命ビル他		2,886,308円が公益目的保有財産であり中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業、残り684,256円をその他の事業保有財産であり中小企業勤労者等に対する給付等に関する事業及び管理業務で使用している。	3,570,564	
	出資金	静岡県労働金庫		公益目的保有財産であり、中小企業勤労者等の福利厚生に関する事業を行うため出資している。	43,000	
固定資産合計					130,656,919	
資産合計					201,577,618	

(流動負債)	未払金	東海大学海洋科学博物館他に対する未払金	公益目的事業、その他の事業、管理業務の未払金	10,145,142
	前受金	令和5年度事業 事業収益	公益目的事業の前受金	24,000
	前受会費	令和5年度会費	公益目的事業、その他の事業の前受会費	30,401,400
	預り金	市県民税、源泉徴収税	管理業務の預り金	157,185
	賞与引当金	役職員賞与引当金	役職員の賞与の支給に備えたものであり、公益目的事業、その他の事業、管理業務の共用負債。	2,533,337
流動負債合計				43,261,064
(固定負債)	退職給付引当金	職員に係るもの	職員の退職金の支払いに備えた預金であり、公益目的事業、その他の事業、管理業務の共用負債。	3,639,926
固定負債合計				3,639,926
負債合計				46,900,990
正味財産				154,676,628

計算書類の附属明細書

計算書類の附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金	50,212,000	0	0	50,212,000
	投資有価証券	50,000,000	0	0	50,000,000
	基本財産計	100,212,000	0	0	100,212,000
特定資産	退職給付引当資産	3,344,906	295,020	0	3,639,926
	財政調整引当資産	21,326,904	0	0	21,326,904
	特定資産計	24,671,810	295,020	0	24,966,830

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,769,221	2,533,337	1,769,221	0	2,533,337
退職給付引当金	3,344,906	295,020	0	0	3,639,926

参考資料

資本的収支計算書
令和5年3月31日現在

(単位:円)

資本的収入の部

科目			当年度	前年度	増減	備考	
大科目	中科目	小科目					
1	基本財産運用収入		0	455	△ 455		
	1	基本財産運用収入	0	455	△ 455		
		1	基本財産収入	0	455	△ 455	
2	投資活動収入		29,999	0	29,999	社用車1台売却	
	1	車両運搬具売却収入	29,999	0	29,999		
		1	車両運搬具売却収入	29,999	0	29,999	
		資本的収入計	29,999	455	29,544		

資本的支出の部

科目			当年度	前年度	増減	備考	
大科目	中科目	小科目					
1	基本財産繰入金支出		0	455	△ 455		
	1	基本財産繰入金支出	0	455	△ 455		
		1	基本財産繰入金支出	0	455	△ 455	
1	投資活動支出		295,020	946,066	△ 651,046		
	1	特定資産取得支出	295,020	447,106	△ 152,086		
		1	退職給付引当資産取得支出	295,020	447,106	△ 152,086	
	2	什器備品購入支出	0	498,960	△ 498,960		
		1	什器備品購入支出	0	498,960	△ 498,960	
		資本的支出計	295,020	946,521	△ 651,501		
		資本的収支差額	△ 265,021	△ 946,066	681,045		

債務負担額 該当なし

事業 年度	自	令和4年4月1日	法人名	公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター
	至	令和5年3月31日		

資金調達及び設備投資等実績表

(1) 資金調達の実績について

借入れの実績		なし		
事業 区分	番号	借入先	金額	用途

(2) 設備投資の実績について

設備投資の実績		なし		
事業 区分	番号	設備投資の内容	支出又は収入の 予定額	資金調達方法 又は取得資金の用途

監 査 報 告 書

公益財団法人静岡市勤労者福祉サービスセンター
理 事 長 新 村 敏 明 様

令和5年5月19日

監 事 小長井 敬 

監 事 杉山 喜久男 

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について、検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

